

【プロフィール】



株式会社 桜 代表取締役 笹原 留似子

1972 年生まれ。北海道札幌市出身、岩手県北上市在住。

神社に巫女として奉職し、神楽や舞楽を神前で奉納、3 年後巫女長となる。
その後、病院勤務を経て遺族の希望を多く取り入れる形の「参加型納棺」を立ち上げ、同時に独学で復元納棺師となる。

復元納棺師としての経験は、2015 年現在で 12 年。
ご縁をいただいた件数は述べ 10,000 件を超えている。
「修了証」を進呈した多くの受講生を全国に持つ。

母は僧侶、先祖は山伏。曾祖父は鯨御殿などで栄えた町の町長で、潮の流れで鯨漁が途絶えた街の復興に尽力した話を聞いて育つ。

医療・福祉・宗教者・行政・一般・葬祭・学校の「いのちの授業」など全国講演、技術講習会などで講師として活動させて頂く。

東日本大震災では、ボランティアとして被災地に入り、生後 10 日の赤ちゃんから 90 歳を越える高齢者まで約 300 人を 5 ヶ月以上かけて見送るとともに、主に安置所において遺族へのグリーフケアを行った。

現在も納棺の仕事のかたわら、長期的視野に立った被災者支援の活動（子ども夢ハウスおおつち等）を続けている。

◇主な受賞◇

- ★ 2012 年 2011 年度「シチズン・オブ・ザ・イヤー」受賞
- ★ 2012 年 第 65 回岩手日報文化賞 社会部門受賞
- ★ 2013 年 2012 ～ 2013 年度 国際ロータリー第 2530 地区 職業人表彰受賞（福島県）
- ★ 2015 年 平成 27 年度 社会貢献支援財団 社会貢献賞受賞

◇著書◇

- ★ 総合ユニコム 『納棺・遺体処置実務実践資料集』
- ★ 日総研出版 『看護職・介護職が行うエンゼルケア・死化粧とグリーフケア』
『新生児・小児のエンゼルケアとグリーフケア』
- ★ ポプラ社 『おもかげ復元師』・『おもかげ復元師の震災絵日記』

◇メディア◇

- ★ 2012 年 8 月 17 日 NHK スペシャル放送「最後の笑顔～納棺師が描いた東日本大震災～」

当日「おもかげ復元師」
「おもかげ復元師の震災絵日記」
又、文庫本「おもかげ復元師」を販売致します。
(数に限りがございます)



人は本当に強い。
亡くなった人を大切に思うからこそ必ず立ち
上がれる瞬間がみんなにあるのです…
ごはんが食べられる日常が、いかにありがたく
幸せなことか。



～著書おもかげ復元師より～